

補正予算の内訳

事業名	事業費	説明
避難誘導アプリの導入 (危機管理室)	2,900万円 財源内訳 [基金繰入金 2,900万円]	市民、市内への通勤・通学者、国内外からの観光客等が避難行動に必要な情報を容易に入手できるよう、スマートフォン用アプリを導入する。 (入手できる主な情報) ①避難情報の発令状況 ②現在地周辺の避難場所の開設状況及び当該場所への経路 ③登録者の安否情報 ④外国語表記による情報
農林業施設災害復旧 (経済観光局)	5,300万円 財源内訳 [県負担金 4,770万円 市債 470万円 一般財源 60万円]	災害復旧工事 林道 2か所 安佐北区安佐町、安芸区矢野町

事業名	事業費	説明																																																									
原爆ドームの保存整備 (都市整備局)	1,437万7千円 財源内訳 [国庫補助金 815万円] [基金繰入金 622万7千円]	保存工事、健全度調査 2,627万7千円 保存工事の入札不調による着手時期の繰延べに伴い、工期及び年度ごとの事業費の変更を行うとともに、消費増税に伴う全体事業費の増額を行う。 (年度ごとの事業費の変更) <table border="1" data-bbox="563 779 1513 1115"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">変更前</th> <th colspan="3">変更後</th> </tr> <tr> <th></th> <th>保存工事</th> <th>健全度調査</th> <th></th> <th>保存工事</th> <th>健全度調査</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体事業費</td> <td>6,650万円</td> <td>5,850万円</td> <td>800万円</td> <td>6,773万1千円</td> <td>5,958万3千円</td> <td>814万8千円</td> </tr> <tr> <td>元年度</td> <td>6,650万円</td> <td>5,850万円</td> <td>800万円</td> <td>2,627万7千円</td> <td>2,383万3千円</td> <td>244万4千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="3">(30年度からの繰越分)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2年度</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>4,145万4千円</td> <td>3,575万円</td> <td>570万4千円</td> </tr> </tbody> </table> (債務負担行為の設定) <table border="1" data-bbox="858 1234 1513 1420"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>期間</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原爆ドーム保存工事</td> <td>2年度</td> <td>3,575万円</td> </tr> <tr> <td>原爆ドーム健全度調査</td> <td>2年度</td> <td>570万4千円</td> </tr> </tbody> </table> 現状記録の保全 △1,190万円 保存工事完了後に実施することにして、現状記録の保全について、保存工事の遅延にあわせて繰り延べ、減額補正するとともに、債務負担行為を設定する。 (債務負担行為の設定) <table border="1" data-bbox="858 1868 1513 1980"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>期間</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原爆ドーム現状記録保全</td> <td>2年度</td> <td>1,190万円</td> </tr> </tbody> </table>	区分	変更前			変更後				保存工事	健全度調査		保存工事	健全度調査	全体事業費	6,650万円	5,850万円	800万円	6,773万1千円	5,958万3千円	814万8千円	元年度	6,650万円	5,850万円	800万円	2,627万7千円	2,383万3千円	244万4千円			(30年度からの繰越分)						2年度	—	—	—	4,145万4千円	3,575万円	570万4千円	事業名	期間	限度額	原爆ドーム保存工事	2年度	3,575万円	原爆ドーム健全度調査	2年度	570万4千円	事業名	期間	限度額	原爆ドーム現状記録保全	2年度	1,190万円
区分	変更前			変更後																																																							
		保存工事	健全度調査		保存工事	健全度調査																																																					
全体事業費	6,650万円	5,850万円	800万円	6,773万1千円	5,958万3千円	814万8千円																																																					
元年度	6,650万円	5,850万円	800万円	2,627万7千円	2,383万3千円	244万4千円																																																					
		(30年度からの繰越分)																																																									
2年度	—	—	—	4,145万4千円	3,575万円	570万4千円																																																					
事業名	期間	限度額																																																									
原爆ドーム保存工事	2年度	3,575万円																																																									
原爆ドーム健全度調査	2年度	570万4千円																																																									
事業名	期間	限度額																																																									
原爆ドーム現状記録保全	2年度	1,190万円																																																									

事業名	事業費	説明
放課後児童クラブの 開設準備 (教育委員会)	3,836万6千円 財源内訳 [国庫補助金 1,220万円 県補助金 1,220万円 一般財源 1,396万6千円]	条例の本則が適用される2年度に放課後児童クラブの定員不足が見込まれる学区において、余裕教室等の利用に必要となる備品購入など、2年4月のクラス増設に向けた準備に取り組む。 対象学区 9学区 早稲田、牛田、段原、三篠、天満、川内、三入、五日市、楽々園